

令和 2 年度農村生活マイスター協会佐久支部総会が開催されました。

◆総会

令和 2 年度農村生活マイスター協会佐久支部総会が令和 3 年 3 月 5 日に開催されました。

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、最少人数で実施することとなり、会員からは事前に委任状を提出していただきました。こうした形式は初めてでありましたが、これからの新しい生活様式に合わせていくためには必要なことだと感じている様子でした。

美齊津支部長からのあいさつでは、コロナ禍により思ったとおりの活動が出来ず、心残りとも会員の皆さんへの感謝の言葉があり、その後の議事では滞りなく全て承認されました。役員も改選され、新旧役員より一言ずつあいさつがありました。

その後、令和 2 年度新規マイスター認定予定者 5 名が紹介され、自己紹介を行い、マイスターとして食農体験などを行っていききたいことなど前向きな言葉が聞かれ、今後の活躍に期待したいと思います。

支部からは、お祝いの記念品として鉢花が贈呈されました。

◆令和 2 年度チャレンジプラン推進モデル事業報告動画鑑賞

総会終了後、事業報告として小海町で行われた改訂版「小海の郷土食」を学ぶ会の動画を鑑賞しました。この会は、コロナのレベルが上昇してしまい急遽、講師のみで動画を撮影し、DVDを作成しました。コロナ禍でも活動の様子がしっかり伝わるものでした。



美齊津支部長あいさつ



新マイスターへ記念品贈呈



動画鑑賞の様子